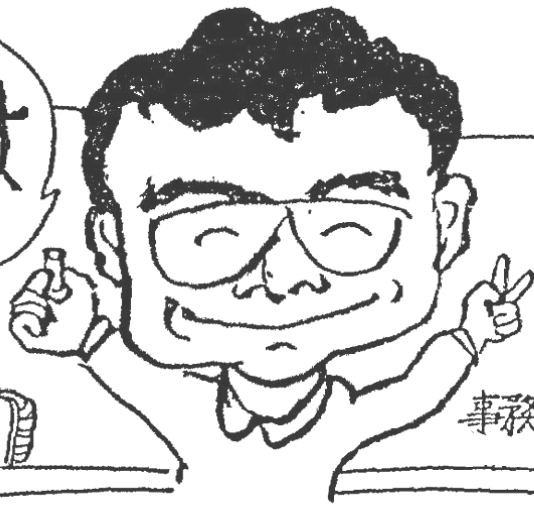


こんにちは

日本共産党
県議会活動報告
週刊ニュース

2014年3月16日 NO.792



きらとみひこ

吉良富彦です

事務所

吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街
議会控室 823-9524 県議会内

ついに

土電社長 県議会出席へ 共産党 議会招致を厳しく主張

県民への説明責任 第一歩となるか

3月13日、
開会中の高知
県議会の公共
交通問題を所

管する産業振興土木委員会にこの1月新社
長に就任した土電の片岡万知雄氏が出席す
ることとなりました。



本議会で代表質
問に立った私は、
土電関連予算の凍
結解除を示した県
の姿勢を厳しく批
判し「県議会議長

への就任挨拶だけではダメだ。土電自らが
進んで県民を代表する議会に説明責任を果
たすべきだ。そのことが経営体制を名実と
もに一新した、土電が生まれ変わったこと
を県民に示すことになる」と、予算凍結を
決めた議会への説明すらしない経営陣を厳
しく批判し招致を求めています。

暴力団問題 領収書問題 優待券等々

土佐電鉄が
生まれ変わっ
たと、県民の
誰にもわかる
ためには新社

長自らが、疑惑に向き合い説明責任を果
たす決意を示す事が肝要であり、予算凍結解
除への最低の条件でもあります。

役員には、暴力団問題を直後に直接聞き
ながら、監査役の役割を果たしたとは言え

ないなど元県警幹部の経
歴を持つ常勤監査役の留
任や、この新社長も、暴
力団問題が表面化する前
年度までの2年間県の運
輸担当理事を務め土電な
ど公共交通担当責任者だ
った事からも、悪しき体
質にメスを入れ改革を実
行できるのか、経営体制
の一新といえるのかとい
うのが、少なくない県民
の率直な声と言えます。



キラリン
にやんでも通信

南の 熱き炎にくらぶれば
赤き絨毯 色褪せて見ゆ
三月八日、山原健二郎元衆議院議員の
一〇回目の命日「南炎忌」当日、墓石
の隣に建立された歌碑がお披露目され
ました。

山原さん直筆の「南の…」歌は螢石
に刻まれ、庶民の代議士として10選を果たし
た山原さんに相応しい見事な歌碑でした。

当日は50人が参列。墓参の梶原守光弁護士

・元高知県議と、中越
善平・元山原衆議員秘
書と写真を一緒に撮らせ
て頂きました。写真に
少し写っていますが、
歌碑の左には、奥様の
房子さんの歌碑も並ん
で建立されています。